

公益財団法人水島地域環境再生財団

令和 6 (2024) 年度 事業報告

総括

2022年にリニューアルオープンした「みずしま資料交流館（愛称：あさがおギャラリー）」を学びと対話のスペースとして利活用を進め、開設以来 2200 人を超える来館者があり、2024 年度は 794 人の利用があった。

海ごみの問題解決のため陸域からの発生抑制に力を入れ、県のモデル地区推進事業や TOTO 水環境基金の助成金による「海ボウズプロジェクト」として具体的な活動を行い、若い世代への普及啓発に力をいれた。

環境保健分野では、環境再生保全機構の呼吸ケア・リハビリ指導者養成研修を初めて水島で実施した。これはくらしき COPD ネットワークで実施している地域における COPD 予防と早期発見、呼吸リハの普及啓発の活動を全国の指導者に知ってもらう機会となった。

「みずしま滞在型環境学習コンソーシアム」や「水島まちづくり協議会」の活動に積極的に関り、地域再生に向けて取り組む、行政・団体・個人との連携を深めた。

財政的には、倉敷医療生活協同組合との連携を深めたことや、専門分野を活かした委託事業を獲得したこと、講師・研修活動等の強化により一定の成果を挙げる事ができた。

公益目的事業 1

(1) 公害地域の再生・地域づくりに関わる調査研究および活動

「温室効果ガス排出量の評価分析事業」を継続して取り組み、行政関係者をはじめ市民向けの啓発にも役立っている。また、「海ごみ」に関する分野では岡山県や民間活動団体等の委託をうけ、調査活動と普及啓発事業を実施した。陸域からの発生抑制を市民参加型で取り組むプロジェクトが定着しつつあり、一定の成果を挙げる事ができた。

①岡山県温室効果ガス排出量算定・報告・公表制度評価分析と活用事業

事業内容	日本共産党岡山県議団の政務調査費事業として「岡山県温室効果ガス排出量算定・報告・公表制度」の評価・分析を行い、報告書を作成した。(2010 年度から実施継続) 前年度の報告書をもって、岡山県の担当課と懇談を行うとともに、中小事業者向けに温暖化対策の推進を目的としたシンポジウムを開催した。 6/14 岡山県脱炭素社会推進課との懇談 (日本共産党岡山県議団) 2028/3/16 温暖化防止シンポジウム「再生可能エネルギーの活用で地域循環経済の確立へ」を開催。 58 名参加
------	--

②瀬戸内海における海ごみ削減に向けた実態把握調査及び実践活動

事業内容	調査・実践活動 ① 漂着ごみ回収・調査事業 岡山県の事業を受託し、鹿久居島 (備前市)、牛窓 (瀬戸内市)、下津井 (倉敷市) の 3 海岸で漂着ごみの実態把握調査を実施し、目視調査で 24 地区 (28 地点) を調査した。調査結果を報告書にまとめた。昨年度に比べてごみの回収量は減少しており、これは「オーシャンズ X (日本財団と瀬戸内 4 県)」による大規模な海岸清掃活動の増加をはじめとして、海ごみ対策の取り組みが前進してきた成果が要因として考えられた。 ・ 8/27 牛窓海岸調査 ・ 11/8 鹿久居島海岸調査 ・ 1/20 下津井海岸調査
------	---

- ・目視調査（7/18、11/9、12/11、12/15、12/23、2/25、2/27、3/6）

②令和5年度 河川ごみ等回収・発生抑制モデル事業

岡山県の事業を受託し、岡山県内で小河川や用排水路等を対象に、将来にわたり海ごみとなる河川ごみの回収と発生抑制を図るための活動の実施と、今後、回収活動が「自発的」かつ「継続的」に行われるよう、地域の公民館を拠点に学校や町内会などと連携し、地域の実情に応じたごみの回収活動のシステム作りを行い、それを実証的に実施することで、総合的な海岸漂着物等の発生抑制につながるモデルを普及拡大することを目的に実施し、今後の展望を含めた報告書を作成した。

取り組みの成果は、「海ごみ・プラごみ削減フォーラム」で各公民館が報告を行った。

実施地区（6地区）の実施日

- ①倉敷市玉島黒崎公民館（10/26）
- ②笠岡市真鍋島公民館（11/9）
- ③岡山市立東公民館（11/4、12/14）
- ④岡山市立灘崎公民館（11/30、12/21）
- ⑤岡山市立上南公民館（2025/1/25）
- ⑥新見市草間公民館・豊永公民館（雨天により中止）

2025/2/16 「海ごみ・プラごみ削減フォーラム みんなで護ろう！世界の宝石、瀬戸内海」
（主催：岡山県）に出展

③ごみの性状分析調査（団体支援）

倉敷医療生活協同組合の環境委員会が実施する道口川ごみ回収調査に協力した。

- ・12/14 第1回 道口川ごみ回収調査
- ・2025/1/11 第2回 道口川ごみ回収調査

④TOTO 水環境基金助成金

身近な用水路や小河川等、手の届くところでのごみ回収を定期的に行うことで、陸域からの発生抑制と海ごみ問題に取り組む人材育成を目的に2023年度からスタートした「海ボウズプロジェクト」を継続し、全11回の清掃活動と活動報告・交流会（2025/3/22）を開催し、322名の参加と約610kgのごみを回収するなどの成果を挙げる事ができた。

- ・4/27（土）10：00～12：00 第12回海ボウズプロジェクト（八間川大根洗い場）
- ・5/18（土）10：00～12：00 第13回 海ボウズプロジェクト（福田地区）
- ・6/22（土）10：00～12：00 第14回 海ボウズプロジェクト（八間川大根洗い場）
- ・7/21（日）10：00～12：00 第15回 海ボウズプロジェクト（八間川水島支所前）
- ・8/31（土）10：00～12：00 第16回 海ボウズプロジェクト（台風接近のため中止）
- ・9/21（土）10：00～12：00 第17回 海ボウズプロジェクト（福田地区）
- ・10/26（土）10：00～12：00 第18回 海ボウズプロジェクト（沙美西浜）
- ・11/9（土）10：00～12：00 第19回 海ボウズプロジェクト（笠岡市真鍋島大島）
- ・12/22（日）10：00～12：00 第20回 海ボウズプロジェクト（八間川大根洗い場）
- ・2025/1/18（土）10：00～12：00 第21回 海ボウズプロジェクト（八間川水島支所前）
- ・2025/2/15（土）10：00～12：30 第22回 海ボウズプロジェクト（福田地区）
- ・2025/3/8（土）10：00～11：30 第23回海ボウズプロジェクト（八間川大根洗い場）
- ・2025/3/22（土）：00～16：00 海ボウズプロジェクト 活動報告・交流会（倉敷古城池高校）

⑤マイクロプラスチック簡易調査法開発及び研修事業（倉敷市）

	<p>倉敷市の委託事業として、マイクロプラスチックの簡易的な調査手法を開発し、マニュアルと調査用セットを作成した。清掃活動イベントや研修会等で実証実験を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 11/3（日） 児島湖一斉クリーン清掃活動でマイクロプラスチック調査体験 ・ 2025/1/31（金） 倉敷市環境保全推進員研修会でマイクロプラスチック調査体験 <p>⑥その他、海ごみに関する活動</p> <p>海ごみ削減に向けた他団体の活動の促進に資することを目的に、連携・支援を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 6/2 福山市 広島・岡山高校生交流 in 芦田川を守る日一斉清掃 主催：瀬戸内プロジェクト in 広島（RCC 中国放送） 協力：グリーンパートナーおかやま・瀬戸内オーシャンズ X 推進協議会
--	--

③資料保存・整理・活用・資料館づくり

事業内容	<p>資料交流館運営委員会を 5/21、2025/3/17 に開催し、運営について検討した。</p> <p>あさがおカフェを行った。</p> <p>第 2 回あさがおカフェ（5/26） 気軽に話そう、環境のこと ～あさがお調査を中心に～</p> <p>第 3 回あさがおカフェ（9/28） 記録と記憶をつなぐこの一枚 ～写真家高田昭雄さんと語る～ 高田昭雄氏写真展（9/29～10/4）</p> <p>第 4 回あさがおカフェ（11/24） 音楽のつどい</p>
-------------	---

④水島地域のまちづくりと関連させた八間川調査

事業内容	<p>① 八間川調査隊</p> <p>倉敷市環境学習センター登録団体連携講座事業として八間川調査を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 6/29 第 75 回八間川調査隊 40 名の参加者（内、子ども 16 名） ・ 8/24 第 76 回八間川調査隊（エコサマースクール） 親子 51 名参加 ・ 2025/2/8 倉敷市環境学習センター登録団体交流会に参加・活動報告 <p>② 水島コンビナート環境学習ツアー</p> <p>私たちの暮らしとコンビナートとのつながりを考える倉敷市内の親子向け環境学習ツアーを倉敷市環境学習センター登録団体連携講座事業として実施した。JFE スチール西日本製鉄所の工場見学と、岡山県環境保全事業団水島処分場を見学し、生産と廃棄の現場で学んだ。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 8/21 水島コンビナート環境学習ツアー 親子 34 名参加 <p>③意見提出・委員会等活動</p> <p>調査研究活動等で得られた知見、各種行政の審議会・委員会等の場で意見や提言をした。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 中国環境パートナーシップオフィス（EPO ちゅうごく）運営委員会（2025/2/20） ・ 岡山県河川整備検討委員会（2025/3/27） ・ 岡山県環境審議会 廃棄物部会、政策部会（9/4、1/20） ・ 倉敷市生物多様性審議会 ・ 岡山県環境マネジメントシステム外部評価委員会（8/19、2025/2/17） ・ 備讃瀬戸環境修復 味野湾部会（2025/2/20）
-------------	---

(2) 公害経験や公害地域の再生・地域づくりに関わる情報交流事業

国・地方自治体が、ともに取り組みを重視する ESD、SDGs の普及啓発事業を当財団の実施課題として検討を進め、環境省中四国地方環境事務所、岡山県、倉敷市、高等学校、中学校や地域の NPO 等、各団体と

連携して取り組みを進めた。

各種活動の成果を広めるため広報誌「たより」を継続発行するとともに、HP、SNS 等での発信を行った。

①公害地域再生・地域づくりに関わる市民活動団体等への運営支援・連携

事業内容	<p>水島を中心に岡山、倉敷地域で活動する市民団体・グループの活動を支援し、環境保全・地域づくりの活動のレベルアップを目指した取り組みを進めた。</p> <p>連携先団体（※順不同）</p> <ul style="list-style-type: none">・倉敷医療生活協同組合（以下、倉敷医療生協）・水島まちづくり協議会・STOP 温暖化くらしき実行委員会・倉敷・総社温暖化対策協議会・グリーンパートナーおかやま・（一社）高梁川流域学校・水島おかみさん会（水島お雛めぐり実行委員会）・ミズシマ・パークマネジメント Lab.・日本科学者会議岡山支部・SDGs ネットワークおかやま・かんきょうひろば（岡山県環境学習協働推進広場）・水島プラットフォーム（岡山県立倉敷古城池高等学校）・公害地域再生センター（あおぞら財団）・公害資料館ネットワーク・瀬戸内オーシャンズ X 推進協議会 <p>展示・報告等</p> <ul style="list-style-type: none">・9/23（月・祝）第11回おかやま環境教育ミーティング（岡山国際交流センター）に参加・出展・9/14-15（土・日）高梁川流域 SDGs フェスタ（イオン倉敷）に参加・出展・10/13（日）くらしき環境フェア 2024に参加・出展（玉島）・2025/2/8（土）SDGs 海川フォーラム（主催：岡山市）で活動報告・2025/2/16（日）海ごみ・プラごみ削減フォーラム（コンベックス岡山）に参加・出展 <p>倉敷医療生協との連携</p> <p>倉敷医療生協 環境委員会を中心に、環境再生、健康なまちづくりに向けて連携した取り組みを実施した。上述の道口川ごみ回収調査や人々が健康的に暮らせる地域づくり事業（後掲）の他、「環境チャレンジ事業」、「環境学習教材作成事業」などを連携して実施した。環境委員会の担当者として、毎月1回打ち合わせを行った。</p> <p>12/11（水）かぶとバイオファーム合同会社（笠岡市）見学に参加</p> <p>イベント・講座等の運営支援</p> <ul style="list-style-type: none">・水島まちづくり協議会 11/1（金）自然エネルギー部会講演会 運営支援・水島おかみさん会（水島お雛めぐり実行委員会） 実行委員会に参加（10/2、11/26、2025/2/6、3/21） 2025/2/23 水島お雛めぐりオープニングセレモニー
-------------	--

②ESD、SDGs の実現に向けた普及・啓発事業

事業内容	<p>SDGs をキーワードに、持続可能な地域を目指した取り組みを進めることができた。</p> <p>①高校生のための高梁川流域勉強会</p> <p>持続可能な瀬戸内海をめざして、倉敷古城池高等学校の通生海岸での生物・海ごみ調査を支援するとともに、高梁川流域の高校生が海・川・生きものについて学び、研究する勉強会を開いた。</p> <p>※ (公財) 夢&環境等支援宮崎記念基金助成事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・通生海岸調査 (7/15 (月)、11/23 (土)) ・高校生のための高梁川流域勉強会 発表・交流会 <p>2025/3/20 (土) 13:30~16:00 於: 岡山県立倉敷古城池高等学校第一生物室</p> <p>報告「海岸調査 in 通生海岸」</p> <p>報告者: 岡山県立倉敷古城池高校 生徒</p> <p>基調講演「流域治水を知ろう—高梁川流域を中心に、国会参考人として—」</p> <p>講師: 磯部作氏 (元日本福祉大学教授、みずしま財団理事)</p> <p>参加者: 24 名 (講師、スタッフ含む)</p> <p>②チャレンジワーク (中学生) の受け入れ</p> <p>地域貢献として中学生の職場体験を支援した。「環境・SDGs について調べ、発信しよう」として海ごみなど環境についての学びや SDGs についての考えを深め、自分の知ったことを壁新聞にまとめて人に伝える体験を行った。完成した壁新聞は、9/14~15 にイオン倉敷店で開催された SDGs 展に展示した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・9/3-5 (火-木) 倉敷市立南中学校 チャレンジワーク (8 名) <p>③令和 6 年度瀬戸内海における環境保全と利活用の促進に向けた理解醸成事業</p> <p>環境省中国四国地方環境事務所の事業を受託し、国が進める瀬戸内海の環境保全と地域資源の利活用への理解醸成を図る取組として、近年消費量が減少しているクロダイ (チヌ) について、その美味しさを再認識し、消費拡大につなげることを目的に魚料理体験会の開催や、飲食店へのアンケート・ヒアリング調査を行った。魚料理体験会とアンケート・ヒアリング調査をまとめ、地域資源の利活用の促進に係る情報発信のあり方の検討を行い、報告書を作成した。</p> <p>第 1 回 魚料理体験会「食べて考える里海の未来」</p> <p>2025/1/23 (木) 10:00~13:30</p> <p>場所: 倉敷市倉敷中央学校給食共同調理場</p> <p>講師: 森下倫年氏 (岡山水産物流通促進協議会 (おかとと) 会長)</p> <p>清水泰子氏 (岡山県水産課)</p> <p>参加者: 23 名 (講師、スタッフ含む)</p> <p>第 2 回 魚料理体験会「食べて考える里海の未来」</p> <p>2025/1/30 (木) 10:00~13:30</p> <p>場所: 岡山市出石コミュニティハウス</p> <p>参加者: 24 名 (講師、スタッフ含む)</p> <p>講師: 岡山県飲食業生活衛生同業組合から 3 名</p> <p>清水泰子氏 (岡山県水産課)</p> <p>森下倫年氏 (岡山水産物流通促進協議会 (おかとと) 会長)</p> <p>クロダイの利活用に関するアンケート・ヒアリング調査</p>
------	---

	飲食店へのアンケート調査：10件、ヒアリング調査：4件
--	-----------------------------

③たより、年次報告書の定期発行、内容の充実

事業内容	たよりを継続して、年4回発行した（115、116、117、118号）。（独）環境再生保全機構のぜん息・COPD電話相談の広告を入れた。 特集を2本立てとし、その内の1本を外部の研究者等に執筆を依頼し、紙面を充実させた。
------	--

④HP、SNS、マスメディア等による情報発信の充実

事業内容	みずしま財団の活動を周知するため、FMくらしき「みみみみずしま財団エコらぼ Friday」（毎週金曜日）、ブログ、facebook等による情報発信を行った。 ・FMくらしき「みみみみずしま財団エコらぼ Friday」毎週金曜 15:45～16:00 毎週の担当者がそれぞれの活動やイベント案内等を発信した。第3金曜日は、みずしま滞在型環境学習コンソーシアムと連携し、会長古川明氏と倉敷古城池高校生が活動報告を行った。 *担当 第1・5週 塩飽敏史 理事・研究員 第2週 岡田雅夫 評議員 第3週 みずしま滞在型環境学習コンソーシアム会長古川明氏、倉敷古城池高校生 第4週 福田憲一 代表理事・副理事長 ・ソーシャルメディア（ブログ、facebook、Twitter）を活用し、効果的な情報発信を目指した。
------	--

(3)「滞在型環境学習プログラム」の実施と保健活動等支援事業

2018年に立ち上げた「みずしま滞在型環境学習コンソーシアム」の事務局を担当し、研修受け入れ、地元高校生と連携したまちづくりなどに取り組んだ。

環境保健分野は「くらしき COPD ネットワーク」の活動を継続し、倉敷市の委託事業として呼吸リハビリ講習会を10回開催し、COPD（慢性閉塞性肺疾患）の地域への啓発、早期発見・治療に向けた取り組みを進めることができた。また、水島で初めて環境再生保全機構の「呼吸ケア・リハビリ指導者養成研修」が開催され、協力した。県外の医療従事者に水島の協働事例を伝え、それを元にした学びを提供できた。

①滞在型環境学習プログラムの実現に向けたモデルツアーの実施

事業内容	①みずしま滞在型環境学習コンソーシアム みずしま滞在型環境学習コンソーシアムの事務局として、県外中学、高校、社会人等の研修受け入れを15件（372名）実施した。 <会議・シンポジウム> ・2025/3/15 みずしま滞在型環境学習コンソーシアム運営委員会 ・2025/3/15 みずしま滞在型環境学習コンソーシアム活動交流会 開催 於：倉敷市立水島公民館第1会議室 参加者40名 <研修受入> ・4/25（木）水島信用金庫新入職員研修（9名） ・6/6（木）彦根市中央中学校修学旅行（135名） ・6/6（木）台北市松山高級工農職業学（16名） ・7/1（月）岡山理科大学附属高校国際バカロレアコース（6名） ・7/4（木）敬和会（JTB山陰）（39名） ・8/8（木）JICA中国（5名） ・8/10（土）技能実習生、岡山大学、大阪公立大学水島研修（18名）
------	---

<ul style="list-style-type: none"> ・ 8/20 (火) 小田象製粉研修 (5名) ・ 9/8 (日) 技能実習生、大阪公立大学水島研修 (16名) ・ 9/9 (月) 島根大学・岩手大学・大阪公立大学水島研修 (15名) ・ 9/25-26 (水-木) 鳥取大学水島研修 (13名) ・ 10/31 (木) 大山町人権・同和教育推進協議会水島研修 (19名) ・ 2025/2/4 (火) 大阪公立大学人権問題研究センター水島研修 (8名) ・ 2025/2/9 (日) 岡山大学実践型社会連携授業 (9名) (2/7 事前授業) ・ 2025/2/26 (水) 片山学園中学校 (JTB 富山) 水島研修 (59名) <p><岡山県立倉敷古城池高等学校との連携></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 5/22 (水)、2025/1/29 (水) 水島プラットフォームに参加 ・ 7/20 (土)、11/16 (土) 水島バスツアー (水島コンビナート、藤戸合戦) の実施に協力 ・ 2025/3/7 (金) KT (古城池タイム) 活動発表会に参加

②小・中・高・大学、生涯学習等 講師派遣

<p>事業内容</p>	<p>高校・大学の授業や、公民館の講座等へ財団の職員を講師として派遣し、環境学習の提供、市民や学生など多様な世代が学ぶ機会を提供した (45 件、その他大学の非常勤講師 1 件)。環境学習を通じた人材育成・まちづくりを考える協議会として、水島地域内の小学校への出前教室プログラムを学校へ呼びかけた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 塩飽敏史研究員ノートルダム清心女子大学非常勤講師「生活環境学Ⅰ、Ⅱ」を担当 (通年) ・ 5/19 (日) 倉敷革新懇シンポジウム「気候危機と防災を考えるつどい」(気候危機) ・ 5/20 (月) 岡山県立大学 地域創生演習 事前レクチャー (環境再生のまちづくり) ・ 5/24 (金) 倉敷市環境衛生協議会水島地区総会 (海ごみ) ・ 5/25 (土) 岡山市立御南西公民館講座 (海ごみ) ・ 5/31 (金) 倉敷市立玉島小学校出前授業 (倉敷市環境学習センター) (海ごみ) ・ 6/1 (土) 岡山市立京山公民館 環境てんけん (プラごみ) ・ 6/7 (金) 岡山市立東公民館講座 (プラごみ) ・ 6/7 (金) 岡山市立旭操小学校 ESD・SDGs 出前授業 (SDGs ネットワークおかやま) ・ 6/10 (月) 岡山市立京山公民館講座 (プラごみ) ・ 6/24 (月) 岡山理科大学附属高校 ESD・SDGs 出前授業 (SDGs ネットワークおかやま) ・ 6/24 (月) 岡山市立岡輝公民館 (公害) ・ 6/26 (水) 倉敷市立味野小学校出前授業 (倉敷市環境学習センター) (海ごみ) ・ 7/4 (木) 岡山県生涯学習審議会「社会教育・公民館実践と SDGS・協働のまちづくり」 ・ 7/5 (金) 倉敷市水島小学校・公害学習 (倉敷市人権教育推進室/ハートフル人権学習) (公害) ・ 7/7 (日) 社会教育中四国研究会「社会教育・公民館実践と SDGS・協働のまちづくり」 ・ 7/9 (火) 倉敷医療生活協同組合中島支部学習会 (海ごみ) ・ 7/10 (水) 岡山県立倉敷古城池高等学校出前授業 (まちづくり) ・ 7/12 (金) 倉敷市水島小学校 (八間川) ・ 7/21 (日) ボーイスカウト総社第 3 団 (海ごみ) ・ 7/22 (月) おかやま山陽高校 ESD・SDGs 出前授業 (SDGs ネットワークおかやま) ・ 7/23 (火) 岡山県立倉敷南高等学校ラーニングカフェ (環境再生のまちづくり) ・ 7/29 (月) 栄養教諭向け講座 (倉敷市) (海の環境) ・ 8/1 (木) 倉敷市クルクルセンター8月講座 (海ごみ・工作) ・ 8/1 (木) 玉島高校 SSH (国立研究開発法人科学技術振興機構) (海の生物) ・ 8/6 (火) 専修大学社会科学研究所 事前学習オンライン (環境再生のまちづくり)
--------------------	---

<ul style="list-style-type: none"> ・ 8/9 (金) STOP 温暖化くらしき高校生交流会 (環境再生のまちづくり) ・ 8/20 (火) 高梁市川面小学校 (かんきょうひろば出前授業) (フードマイレージ買い物ゲーム) ・ 8/22 (木) 倉敷ロータリークラブ例会 (海ごみ) ・ 9/13 (金) 岡山市立津島小学校 (かんきょうひろば出前授業) (フードマイレージ買い物ゲーム) ・ 9/23 (月・祝) おかやま環境教育ミーティング分科会コーディネーター ・ 10/3 (木) 岡山市立津島小学校 (かんきょうひろば出前授業) (フードマイレージ買い物ゲーム) ・ 10/4 (金) 経営者モーニングセミナー (岡山市東倫理法人会) (海ごみ) ・ 10/7 (月) 玉野市立築港小学校 (かんきょうひろば出前授業) (水質、海ごみ) ・ 10/25 (金) 岡山県環境衛生協会 (海ごみ) ・ 10/31 (木) 倉敷市立第五福田小学校出前授業 (倉敷市環境学習センター) (海ごみ) ・ 11/2 (土) 岡山医療生活協同組合藤田地区勉強会 (公害) ・ 11/13 (水) 倉敷市琴浦南小学校出前授業 (倉敷市環境学習センター) (海ごみ) ・ 11/7 (木) 倉敷医療生活協同組合しらかべ支部 (海ごみ) ・ 10/31 (木) 倉敷市立第五福田小学校 (海ごみ) ・ 11/22 (金) 倉敷市水島中学校 (かんきょうひろば出前授業) (フードマイレージ買い物ゲーム) ・ 11/29 (金) 倉敷南中 ESD・SDGs 出前授業 (SDGs ネットワークおかやま) ・ 12/15 (日) 公害資料館連携フォーラム in 東京 水島の事例報告 ・ 2025/1/31 (金) 倉敷市環境保全推進員研修会 (海ごみ) ・ 2025/2/1 (土) 御南西公民館講座 (海ごみ) ・ 岡山科学技術専門学校用水路ごみ調査指導 (5/30、6/6、6/13、10/28、11/7、11/11、11/18、11/25)
--

③大学・企業向け視察研修

事業内容	漁業体験の実施 <ul style="list-style-type: none"> ・ 12/6 (金) 倉敷医療生協 漁業体験 (21名) ・ 3/20 (木・祝) 寄島漁業体験ツアー (主催：大室欣久氏) (10名) その他研修・ヒアリング受入 <ul style="list-style-type: none"> ・ 6/14 (金) 連合神奈川受入 (16名) ・ 7/4 (木) 白石島ブルーカーボン現地視察 (5名) ・ 8/2-3 (金・土) 東京都中央区立晴美西中ヒアリング・見学 (2名) ・ 8/28 (水) 倉敷医療生活協同組合水島歯科診療所「水島の地域開発と公害」研修受入 (32名) ・ 9/11 (水) 専修大学社会科学研究所水島研修 (16名) ・ 9/12 (木) 龍谷大学政策学部清水ゼミ水島合宿 (13名) ・ 9/20 (金) 香川民主医療機関連合会研修「亀島山地下工場跡見学・環境学習とまちづくり」 (11名) ・ 9/20 (金) 倉敷医療生活協同組合新入職員研修 (49名) ・ 9/22 (日) 伊与田氏ヒアリング対応 (1名) ・ 9/30 (月) 全日本民主医療機関連合会共同組織活動交流集会 移動分科会 (21名) ・ 10/16 (水) 井原市環境衛生協議会海ごみ・プラごみ研修 (20名) ・ 11/6 (水) 倉敷医療生活協同組合3年目職員研修 (36名) ・ 11/11 (月) 岡山大学松田氏ヒアリング (2名) ・ 11/22 (金) 倉敷医療生活協同組合3年目研修 補講 (9名)
-------------	--

④人々が健康的に暮らせる地域づくり事業

・ COPD（慢性閉塞性肺疾患）の早期発見・治療を目指す地域連携のしくみづくり

内容		日時・場所	講師	人数	
事業内容	令和6年度 倉敷市「呼吸ケア・リハビリテーション講座」				
	COPDの早期発見・治療を目指す地域連携の取り組みとして、昨年に引き続き呼吸リハビリテーション講座を公害健康被害予防事業として実施、10会場で342名だった。				
	くらしき COPD ネットワークや環境再生保全機構の研修修了生である理学療法士・作業療法士に講師を依頼することができた。				
	健康相談併設での肺年齢測定	スパイロメトリー	10/31 水島支所 5階大会議室	水島協同病院検査技師 2名	17
	特定健診同時開催の肺年齢測定	ハイチェッカー、パネル展示	11/14(木)9時～12時 水島支所 5階大会議室	継田晃平氏(倉敷中央病院)	16
			11/15(金)9時～12時 水島支所 5階大会議室	片山章子氏(倉敷医療生活協同組合)	27
	イベントでの肺年齢測定 (ハイチェッカー)	二福学区ミニ健康展	9/19(木)10～12時 福田公民館	竹島智子氏(看護師、元水島協同病院)	30
		いきいきふれあいフェスティバル	10/20(日)9～15時 福田公園体育館	藤原耕三氏(倉敷第一病院) 井上恭子氏(倉敷第一病院)	110
		連島東学区ミニ健康展	11/8(金)10-12時 茂浦公民館	片山章子氏(倉敷医療生活協同組合)	39
		JFE フェスタ	11/3(日)9時半～15時 JFE スチール西日本製鉄所	藤原耕三氏(倉敷第一病院)	30
		水島学区ミニ健康展	11/10(日)午前 水島小学校体育館	江草加南子氏(倉敷第一病院) 大形篤氏(倉敷第一病院) 藤原耕三氏(倉敷第一病院)	34
		一福学区ミニ健康展	11/20(水)10-12時 福田南公民館	片山章子氏(倉敷医療生活協同組合)	22
	座学と呼吸リハビリ体験		10/26(土)午後・くらしき健康福祉プラザ 102	佐藤雅昭氏(コープリハビリテーション病院)	17
	合計				342
令和6年度 環境再生保全機構「呼吸ケア・リハビリテーション指導者養成研修」					
環境再生保全機構主催の1泊2日の表記研修が水島で初めて実施され、事務局運営委託を受けて倉敷市での行政とNPO等との協働(くらしき COPD ネットワーク)を元に、学びの機会を					
日時：11月9日(土)水島フィールドワーク、水島愛あいサロン					
11月10日(日)実技指導、実習(倉敷市民会館大会議室)参加者：17名					

組織運営

監査：5月17日に前年度監査を行った。

理事会・評議員会：理事会を6回、評議員会を2回行った。第66回理事会にて、代表理事(理事長・副理事長)の選定を行った。

5/26 第65回理事会

6/15 第28回評議員会(定時)

6/15 第66回理事会

- 10/12 第 67 回理事会
- 第 68 回理事会 書面決議
- 2025/2/1 第 69 回理事会
- 3/9 第 70 回理事会
- 3/17 第 29 回評議員会（臨時）

受取会費・寄附：受取会費は 1,389,000 円であった。受取寄附は 1,737,332 円であった。

執筆依頼

- ・ 月刊社会教育 No.826 2025 年 3 月号特集環境と未来世代のために「世界一の環境学習のまち“みずしま”の創造をめざして」
- ・ 搏動 157 号（倉敷医療生活協同組合）「地域で取り組む呼吸リハビリ～公害健康被害予防事業とくらしき COPD ネットワーク～」
- ・ 全国公害弁護団連絡会議第 54 回総会議案書

発表

- ・ 2024 年 7 月 4 日 岡山県生涯学習審議会「社会教育・公民館実践と SDGS・協働のまちづくり」
- ・ 2024 年 7 月 7 日 社会教育中四国研究会「社会教育・公民館実践と SDGS・協働のまちづくり」
- ・ 2024 年 9 月 30 日 全日本民医連共同組織活動交流集会第 3 分科会「地域で進める呼吸リハビリ 公害健康被害予防事業とくらしき COPD ネットワーク」
- ・ 2024 年 12 月 15 日 公害資料館連携フォーラム in 東京 「水島での「手渡したいのは青い空」の具現化「みずしま資料交流館」設立から今後へ」

外部委員

- ・ 中国環境パートナーシップオフィス（EPO ちゅうごく）運営委員（2017 年～）
- ・ 岡山県河川整備検討委員会委員（2013 年～）
- ・ 岡山県環境審議会廃棄物部会委員（2012 年～、2022 年副部会長）、2022 年～政策部会）
- ・ 岡山県環境マネジメントシステム外部評価委員
- ・ 倉敷市生物多様性審議会審議員（2018 年～）
- ・ STOP 温暖化くらしき実行委員会会長
- ・ 水島まちづくり協議会副会長
- ・ 公益財団法人 公害地域再生センター（あおぞら財団）評議員（2019 年～）
- ・ 公害資料館ネットワーク幹事
- ・ 倉敷市古城池高校水島プラットフォーム委員
- ・ （一社）高梁川流域学校理事
- ・ 備讃瀬戸環境修復 味野湾部会部会員
- ・ 水島協同病院研修管理委員会委員

以上